

保証書

持込修理 無料修理規定

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態で、保証期間内に故障した場合のみ無料修理いたします。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - (イ) 使用上の誤り、または、自己修理、分解、調整、改造などによる故障及び損傷
 - (ロ) お買い上げ後の輸送、移動、落下などによる故障及び損傷
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧、水掛けなどによる故障及び損傷
- 消耗または摩耗した部品、付属品の交換
- (ホ) 本書のご提示がない場合
 - (ヘ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは文字を書きかえられた場合(但し、販売店シールや領収書でも未記入項目の代用となります)
 - (ト) 本品本来の用途以外に使用された場合の故障及び損傷
 - (チ) 一般家庭用以外(例:業務用、または業務用に準ずる使用方法)で使用された場合の故障及び損傷
- ご贈答、ご転居などで本保証書に記入のお買い上げ販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。

商品名 UV機能付き超音波加湿器		★お買い上げ日: 年 月 日		
型番	KIS-KA40A-W	品番	08-1472	保証期間: 本体1年間(お買い上げの日から)
お客様	フリガナ ★お名前 様			
	★ご住所	〒	一	
電話 ()				
修理メモ				
販売店	★住所 店名 電話 印			

(注)★印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

※この保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターにお問い合わせください。

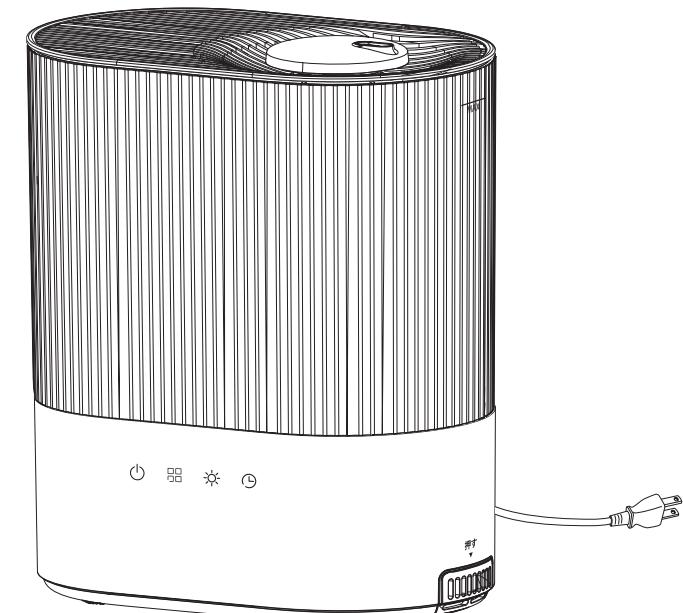
※お客様にご記入いただいた保証書の内容は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。



UV機能付き超音波加湿器

型番:KIS-KA40A-W 品番:08-1472

保証書付取扱説明書



○ OHM 株式会社 オーム電機
〒342-8502 埼玉県吉川市旭3-8
<https://www.ohm-electric.co.jp>

製品に関するお問い合わせは お客様相談室へ

●通話料無料	●携帯・IP・公衆電話からは
0120-963-006	048-992-2735
電話受付	平日 9:00~17:00
	※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

修理に関するご相談は 修理ご相談センターへ

電話受付	048-992-3970 平日 9:00~17:00
	※土曜・日曜・祝日及び年末年始は除きます

この度は弊社製品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用の前には必ずこの取扱説明書を最後までお読みになり、正しくお使いください。

この説明書は、ご使用になるお客様が大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用の前にこの「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、

記載事項をお守りいただき、正しくお使いください。

お読みになった後は、いつでも見られる所に必ず保管してください。

●表示について:表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

 **注意** この表示の欄は「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

●お守りいただく内容の種類を、次の図記号で区分し、説明しています。(下記は図記号の一部です)

 **禁止** この図記号は、してはいけない「禁止」内容です。

 **指示** この図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

 警告		
 分解禁止	絶対に分解したり修理・改造は行わない。 発火したり、異常作動してけがをすることがあります。	 ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない。 感電の原因になります。
 水ぬれ禁止	本体の丸洗いはしない。水につけたり、水をかけたりしない。 ショート・感電のおそれがあります。	 電源プラグにピンやゴミを付着させない。 感電・ショート・発火の原因になります。
 指示に従う	15A以上のコンセントを単独で使う。 他の器具と併用した分岐コンセントは異常発熱して発火することがあります。	 包装用ポリ袋は、幼児の手の届かないところに保管する。 誤ってかぶると、窒息の原因となります。
	電源プラグは根元まで確実に差し込む。 差し込みが不完全な場合、感電・発火による火災の原因になります。	 子供の手の届かないところに保管する。 やけど・感電・けがをするおそれがあります。
 禁止	AC100V以外では使用しない。 やけど・感電・けがをするおそれがあります。	 電源コードを破損させたり、加工(無理に曲げる・引っ張る・ねじる・たばねる・重いものをのせる・挟み込むなど)しない。 電源コードが傷ついて、火災・感電の原因になります。
	電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない。 感電・ショート・発火の原因になります。	 UVライトを直観しない。 目に悪影響をおよぼすおそれがあります。
	電源プラグやコードを熱器具に近づけない。 感電や火災の原因になります。	

 禁止	金属物などの異物を入れない。 機器内部のショートや、発熱による火災や感電の原因になります。	 禁止	水道水以外の液体を使用しない。 故障の原因になります。
---	--	---	--------------------------------

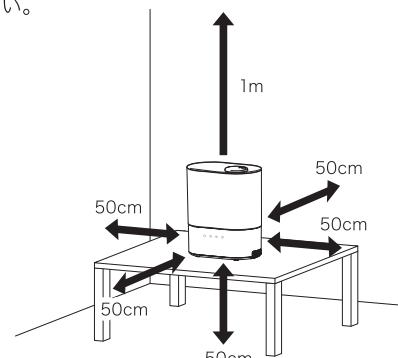
 注意			
 電源プラグを抜く	使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 けがややけど、絶縁劣化による感電・通電火災の原因になります。	 禁止	不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。 火災の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに電源プラグをもって引き抜く。 感電や火災の原因となります。		熱器具の近くに置かない。 樹脂部分が溶けて引火する原因となります。
 禁止	本製品の上にものを置かない。 バランスがくずれて倒れたり落として、けがの原因になります。	 禁止	油煙や湯気の当たる場所や、湿気やほこりの多い場所には置かない。 油・水分・ほこりがついた部分を電気が伝わり、火災や感電の原因になります。
	水を入れたまま持ち運ばない。 感電や故障の原因になります。		本製品の吹出口と吸気口をふさがない。 感電・火災・故障の原因となります。
 禁止	移動時は本体を引きずらない。 床や畳を傷つける原因となります。	 禁止	落下させたり、強い力をあたえない。 破損やけがのおそれがあります。
	電源コードに破れなどのダメージがあった場合は、直ちに使用を中止し、お買い上げの販売店または弊社修理ご相談センターに修理を依頼する。 ショート・感電のおそれがあります。	 禁止	本製品は室内専用のため必ず室内で使用する。屋外では使用しない。 感電の原因になります。
 指示に従う	薬品(殺虫剤等)をかけたり、薬品がかかる場所で使用しない。 変質や破損の原因となります。		家具や家電製品などの近くで使用しない。 シミや傷み、故障の原因になります。
 禁止	本製品にのらない 倒れたり壊れたりしてけがの原因になります。 特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。	 必ず守る	水タンクの水は毎日新しい水と入れ替えて清潔を保つ。 古い水を使うと、水あかや汚れにより、雑菌が繁殖し、悪臭や病気の原因になります。
	アロマオイルなどの芳香剤を直接水タンクにいれない。 水タンクや本体の変形、破損や故障の原因になります。		本製品の掃除は定期的に行い、清潔を保つ。 掃除をしないで使い続けると水あかや汚れ、ほこりにより、雑菌が繁殖し、悪臭や病気の原因になります。
	超音波振動子に手で触れたり、強い力を加えない。 ブラシで強くこすったり、押すなどしないでください。故障の原因になります。		

使用上のご注意

設置について

⚠ 本製品を適切な場所に設置してください。

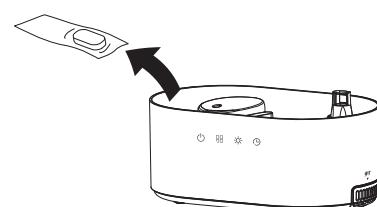
- 必ず水平で安定した平らな台の上に設置してください。
- 床ぬれのおそれがあるので、必ず台の上に設置してください。
- カーペットやふとんの上などに設置しないでください。転倒して周囲をぬらしたり、吸気口がふさがれてミストが出にくくなることがあります。
- 不安定な台や高いところ、暖房機やホットカーペットなどの電気製品の上に設置しないでください。転倒して水がこぼれたり、落下してけがをしたり、火災や電気製品の故障の原因になります。
- ミストが家具や壁、カーテン、電気製品などに直接当たらないところに設置してください。シミがついたり家具を傷めることができます。
- 設置の際は、家具や壁、カーテンなどから、下図のように距離を離してください。
- 周囲に熱がこもる環境では使用しないでください。
※家具や壁、カーテンなどの汚損の原因になります。
また、電気製品に結露したり、水のミネラル分が付着すると、電気製品の故障の原因になります。
※吹き出入口は家具や壁、カーテン、電気製品などの方向へ向けないでください。



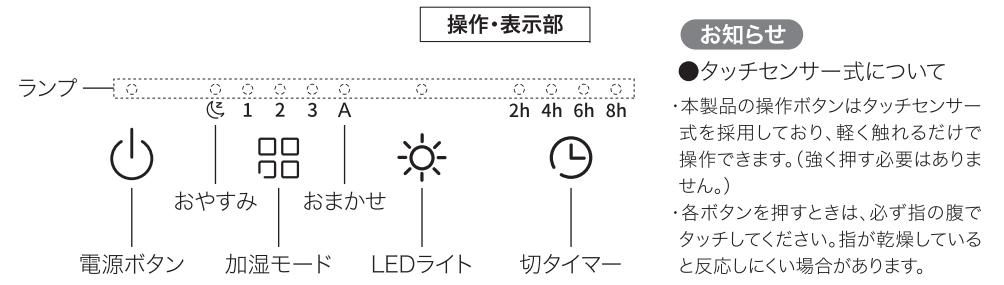
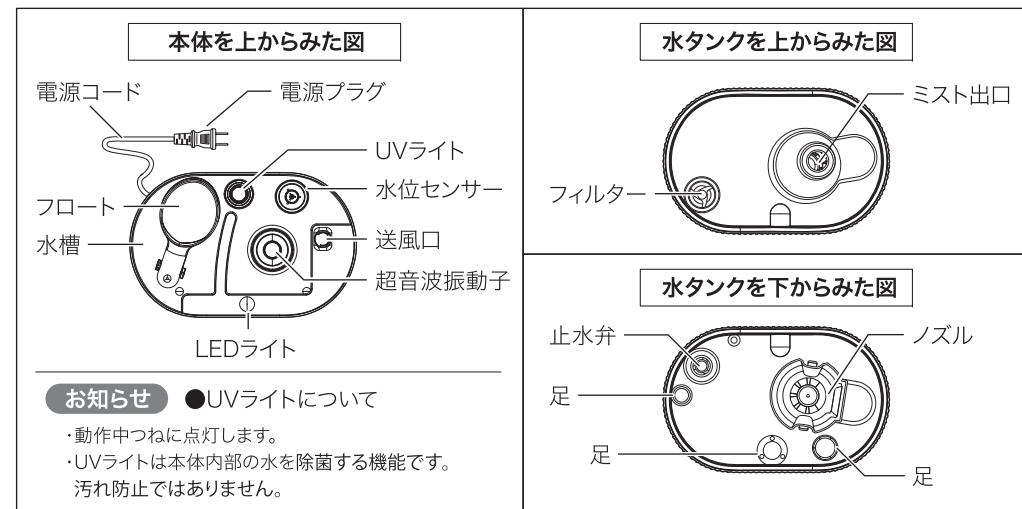
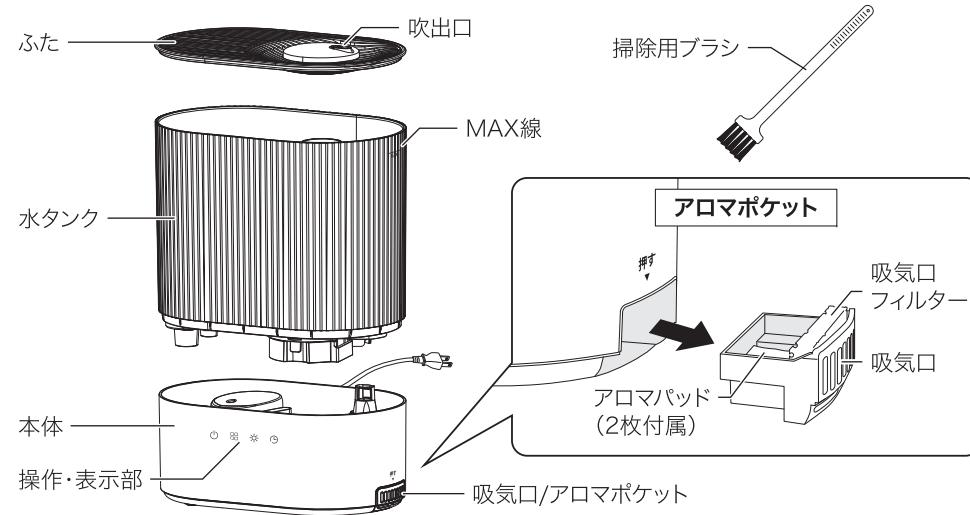
- 運転時は、吹出口をふさがないようにしてください。
- 湿度の高いところ(85%以上)では使用しないでください。室内をぬらしたり、故障の原因になります。
- 同じ場所で長時間使用する場合は、本製品下部や周囲の壁などの汚れに注意してください。
- 室温は5°C~35°Cで使用してください。室温が低いと結露がおこりやすくなります。
- 直射日光のある場所や暖房器具の近くに設置しないでください。変形や変色したり、誤作動することがあります。
- スピーカーやIH調理器などの磁気の出る機器の近くで使用しないでください。
正常に動作しないことがあります。
- 近くに携帯電話やパソコン、電気製品および紙類など水分に弱いものがある場所では絶対に使用しないでください。ミストが直接かかると破損や故障するおそれがあります。

ご使用の前に

- フロートの下にある梱包用の発泡スチロールは取り出してください。
水漏れの原因になります。



各部の名称



- タッチセンサー式について
・本製品の操作ボタンはタッチセンサー式を採用しており、軽く触れるだけで操作できます。(強く押す必要はありません。)
・各ボタンを押すときは、必ず指の腹でタッチしてください。指が乾燥していると反応しにくい場合があります。

使用方法

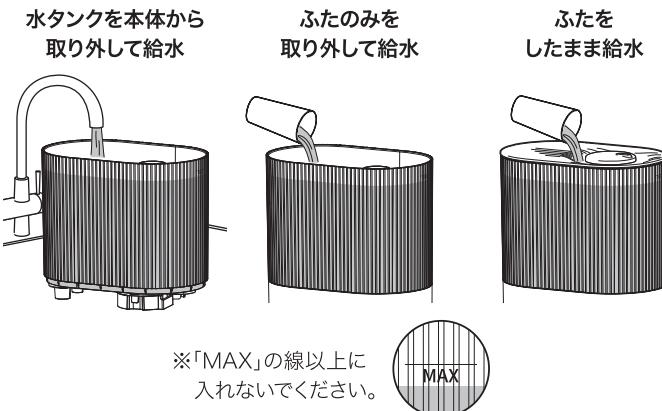
準備

電源プラグがコンセントから抜けていることを確認してください。

1. 水タンクに水道水を入れる

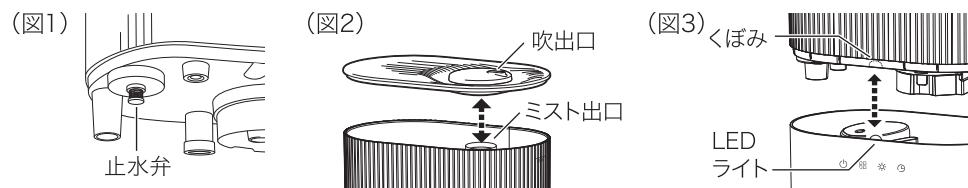
- 下記の3通りの方法で給水できます。

※水タンクから水が本体に入るまで数秒かかることがあります。



使用上のご注意

- 水タンクを持ち上げる際は、タンク底部の止水弁を触らないように注意してください。触ると水が出る場合があります。(図1)
- ふたを取り付ける場合は、ミスト出口と吹出口を合わせてください。(図2)
- 水タンク底部のくぼみを本体のLEDランプに合わせるように取り付けてください。(図3)



- 必ず水道水を使用してください。浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーター、井戸水、次亜塩素酸水、汚れた水などは使用しないでください。
- 温水(40°C以上)や氷水、化学薬品・芳香剤などの香料やアロマオイルなどの精油、洗剤などは入れないでください。カビや雑菌が繁殖しやすくなったり、変形・変色・ひび割れなどを起こして水漏れや故障の原因になります。
- 本体に直接水を入れないでください。
- ミスト出口と吹出口には絶対に水を入れないでください。

使用方法

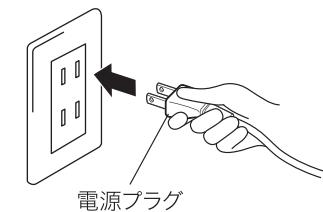
お願い

- ・はじめて使用するときは、フロートの下にある栓用の発泡スチロールを取り出してください。
- ・ぬれている部分がないように乾いたタオルなどで全体をよく拭いてください。
- ・本製品を移動させるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜き、水タンク・本体内を空にしてから持ち運んでください。
- ・ふたと水タンク、水タンクと本体の間にすき間がないか確認してください。すき間があるとミストが漏れ出し、本体内や周囲をぬらしてしまうことがあります。

2. 電源プラグをコンセントに差し込む

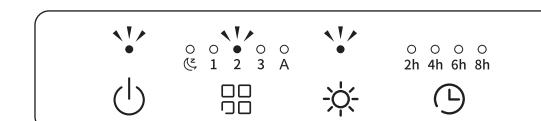
- 電源プラグを差し込むと、「ピッ」と鳴り、すべてのランプが1秒間点灯し、待機モードになります。

※電源コードは束ねて使用しないでください。



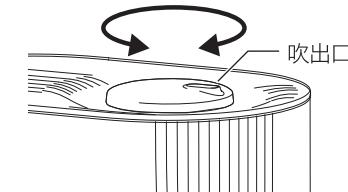
3. 運転をはじめる

- 「」をタッチすると、「ピッ」と鳴って、ランプとLEDライトが点灯し、運転をはじめます。
- 初期設定として、ミスト量は段階「2」で、LEDライトの明るさは「強」になっています。



4. 吹き出す方向を調節する(360°回転可能)

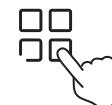
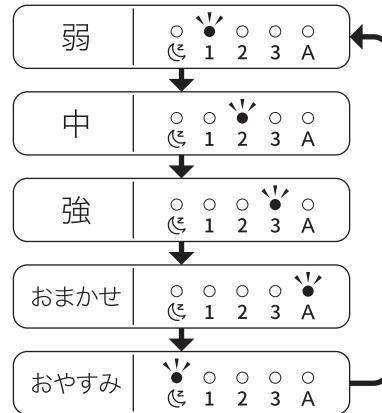
吹出口を回転させて、向きを調節してください。



使用方法

5.操作のしかた“加湿量の調整”

運転中、「湿度」をタッチするたびに、関連ランプが点灯し、加湿モードが以下のように切り替わります。



お知らせ

●「湿度」おやすみモード

ランプ「湿度」が点灯、LEDライトが消灯、加湿量を「弱」にします。さらに「湿度」をタッチすれば、ナイトライトの明るさ(2段階)を調節できます。

●「A」おまかせモード

ランプ「A」が点灯、お部屋の湿度に応じて自動制御します。※「おまかせモード」を選択した後、製品が加湿を開始します。

※環境湿度が70%を上回る場合、加湿が停止します。

※加湿停止後、一旦環境湿度が50%以下まで下回る場合、再び加湿を再開します。

※お部屋の状況によっては、目安の湿度にならないときがあります。

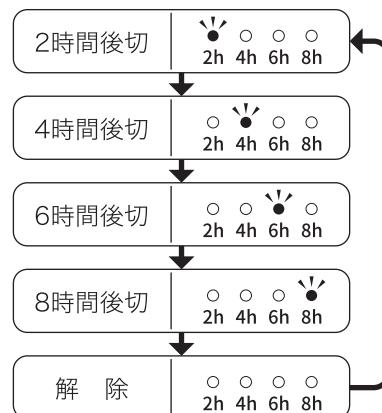
6.操作のしかた“明るさの調整”

運転中、「明るさ」をタッチするたびに、LEDライトが以下のように切り替わります。



7.操作のしかた“タイマー設定”

「時間」をタッチするたびに、切タイマーが以下のように切り替わります。



お知らせ

タイマー設定中に水タンクと本体が分離し、3分間以内に水タンクを本体に戻さない場合は、タイマー設定がリセットされます。

使用方法

8.“アロマ機能”的使いかた

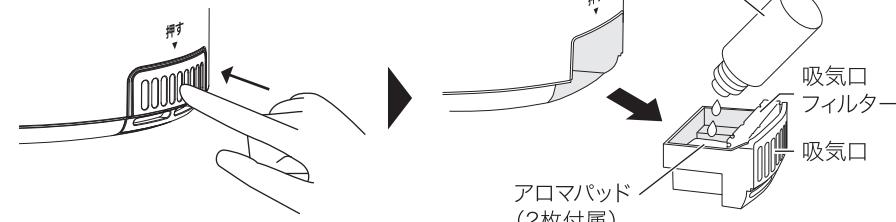
①アロマポケットを押して取り出し、アロマパッドにアロマオイルをしみこませる。

②アロマポケットを本体に取り付ける。

※アロマポケットはセルフロック押しボタン式です。

※アロマオイルは市販のものをお買い求めください。

使用する際はアロマオイルの取扱説明書をよく読んで使用してください。



9.運転を止める

「電源」をタッチすると、「ピッ」と鳴って、ランプがすべて消灯し、運転を止めます。

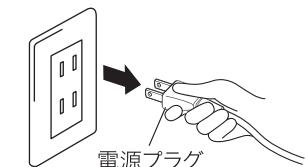


10.電源プラグをコンセントから抜く

お願い

・長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

・長期間ご使用にならないときは、本体や水タンクに水を残さないでください。水が残っていると雑菌が繁殖する原因になります。



お知らせ

●空焚き防止機能

以下のようになると加湿が中止され、空焚き防止機能が働き、運転を停止します。

・本体と水タンクが分離したとき…すべてのランプが3回点滅し、LEDライトが消灯します。

・水不足のとき…すべてのランプが30秒間点滅し、続いてLEDライトとともに消灯します。

※運転を再開するには、水を入れた後に必ず「電源」を1回押してください。
(運転を自動で再開する機能はありません。)

●メモリー機能

運転を止めても、再度「電源」をタッチすれば、前回の設定(運転モード、明るさ設定)に基づいて運転が再開されます。

※水タンクをはずしても、メモリー機能は働きます。

※電源プラグが抜けた場合は、メモリーがリセットされます。

お手入れのしかた

安全のため必ず電源プラグを抜いて行ってください。

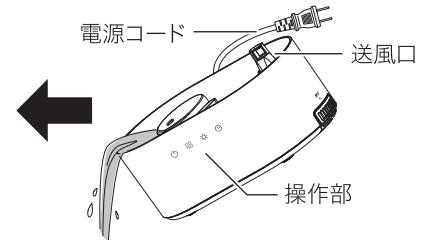
本体の丸洗いは絶対にしないでください。水や液体に浸さないでください。

各部のお手入れの際、金属製・ナイロン製のたわし、酸性/アルカリ性洗剤、みがき粉、ベンジン、シンナー、漂白剤などを使用しないでください。変形・変色・傷の原因になります。

（本体）

①本体の水槽に残っている水を捨てる。

※水を捨てるときは、電源コードや操作部、送風口などに水がかからないように矢印の方向から捨ててください。



②本体内部のフロートを取り外す。

●右図のようにAを支点にして、矢印の方向に持ち上げてください。



③水槽内部を水洗いする。

※外側に水がかからないようにして、柔らかい布やスポンジなどで洗ってください。

※水位センサーや超音波振動子は、付属の掃除用ブラシや綿棒などで

傷がつかないよう注意して掃除してください。



④柔らかい布で拭き取る。

⑤本体内部にフロートを取り付ける。

●右図のようにAの穴に突起部を差し込み、Bに突起部をカチッと音がするまで押し込んでください。



使用上のご注意

●取り付ける際は、フロートの向きに注意して取り付けてください。



（水タンク）

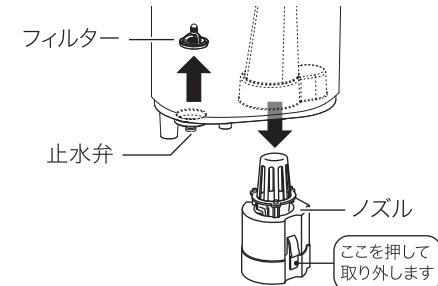
①水タンク内に残っている水を捨てる。

※水タンクを外すときは、できるだけ水が少ない状態でしっかり持って外してください。

②フィルターとノズルを取り外し、水タンクとノズルを水洗いする。

※底部の止水弁は流水ですすぎ洗いをしてください。

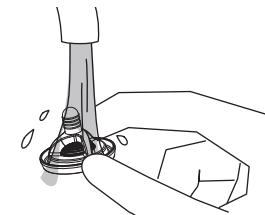
③柔らかい布で拭き取る。



（フィルター）

①流水で1分程度すすぎ洗いをする。

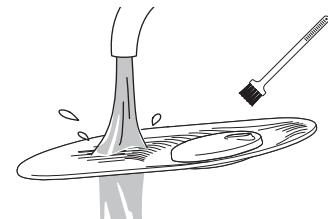
②よく水を切って、自然乾燥させる。



（ふた）

①流水で1分程度すすぎ洗いをする。吹き出し口などは付属の掃除用ブラシを使用して洗う。

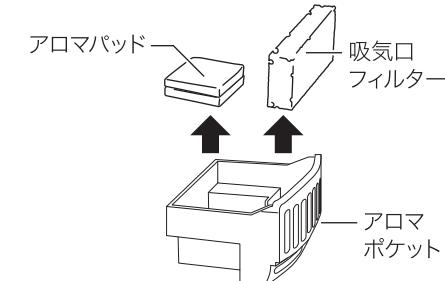
②乾いたやわらかい布で水分を完全に拭き取ってください。



（吸気口フィルター/アロマポケット/アロマパッド）

①吸気口/アロマポケットを押して本体から取り外し、アルマパッドと吸気口フィルターを取り出して、吸気口フィルター、アロマポケット、アロマパッドを水洗いする。

②よく水を切って、自然乾燥させる。



（収納する）

お手入れをしたあと、必ず水をよく拭き取り、十分に乾燥させ、水タンクや本体内に残り水がないことを確認してください。水分が残っていると雑菌やカビが繁殖して異臭や故障の原因になります。

●本体をお手入れしてからポリ袋などに入れ、お買い上げ時の箱に収納してください。直射日光を避け、湿気が少ない場所に保管してください。

故障かなと思ったら

電源が入らない

- ▶ 電源プラグが抜けている可能性があります。電源プラグをコンセントに差し込んでください。
- ▶ 水タンク内の水が本体に流れていません可能性があります。水タンク内のフィルターのつまりを取り、タンク底部の止水弁を押して確認してください。※止水弁を押すと水が出るのでご注意ください。

ミストの出が悪い
または
ミストが出ない

- ▶ 電源が入っていない可能性があります。電源を入れてください。
- ▶ 吸気口フィルターが目詰まりしている可能性があります。吸気口フィルターをお手入れしてください。
- ▶ 毛足の長い絨毯の上に置いていませんか。水平な台の上に置いてください。
- ▶ 超音波振動子が汚れている可能性があります。超音波振動子をお手入れしてください。
- ▶ 水タンクの水がなくなっている可能性があります。水タンクに水を入れてください。

周囲がぬれる

- ▶ 室温が低い可能性があります。室温が低いと床や周囲がぬれやすくなります。暖房などと併用して室温を上げて使用してください。
- ▶ 加湿しすぎている可能性があります。ミスト量を調節してください。
- ▶ 床の上で使用すると、床ぬれが起きやすくなります。水平で安定した台の上で使用してください。

部屋の湿度が
上がらない

- ▶ 部屋が広すぎる可能性があります。本製品の適応床面積以内で使用してください。
- ▶ 窓やドアが開いている可能性があります。窓やドアを閉めて使用してください。
- ▶ フロートの下にある梱包用の発泡スチロールを取り出していない可能性があります。取り出してください。
- ▶ 水平に置けていない可能性があります。水平で安定した平らな台の上に設置してください。
- ▶ 水タンクがずれている可能性があります。水タンクが本体にはまっているか確認してください。
- ▶ フロートの向きが逆になっている可能性があります。フロートの向きを確認してください。

本体から水があふれる

- ▶ 本体の水槽部や水タンク内部が汚れている可能性があります。本体や水タンクをお手入れしてください。
- ▶ 水道水以外を使用している可能性があります。本体と水タンクの水を捨て、お手入れをしてください。
- ▶ 水タンク内の水が古くなっている可能性があります。本体と水タンクの水を捨て、お手入れをしてください。

LEDライトが点灯しない

- ▶ おやすみモードを使用している可能性があります。LEDライトのボタンを押して点灯させてください。それでも点灯しない場合は、弊社お客様相談室にご相談ください。

水槽部に白いものが
付着している

▶ 水道水に含まれるミネラル分がついている可能性があります。お手入れをしてください。

樹脂などの
においがする

▶ 使用初期は樹脂臭がする場合がありますが、使用とともににおいは少なくなります。

使用中に
電源が切れた

▶ 切タイマーを使用している可能性があります。再び電源を入れてください。タイマーが解除された状態で運転します。

水があふれた

▶ ミスト出口から水を入れると本体に水が直接侵入するため、本体水槽の水があふれる場合があります。注水時にはミスト出口に水が入らないようしてください。

アロマオイルの
香りがしない

▶ 塩素の強い水を使用している可能性があります。アロマ機能はディフューザーではなく簡易的な機能のため、アロマオイルの種類によっては香りにくい場合があります。
ミスト量を減らすと改善する場合があります。

仕様

品 名	UV機能付き超音波加湿器
電 源	AC100V 50/60Hz
加 湿 方 式	超音波式
定 格 消 費 電 力	22W
加 湿 量	約270ml/h(強運転時)
連 続 加 湿 時 間	約15時間(強運転時)
水 タンク 容 量	約4.0ℓ
適 用 床 面 積 (目 安)	プレハブ洋室 約7畳、木造和室 約4畳 ※強運転時の目安です。
本 体 尺 法	(約)幅220×高さ317×奥行142mm
質 量	約1.3kg
コ 一 ド 長	約1.5m
付 属 品	アロマパッド(2枚)、掃除用ブラシ、保証書付取扱説明書

※仕様及び外観は改良のため、予告なく変更する場合があります。

※型番・品番は器具本体に貼ってあるラベルをご参照ください。

 Memo

 Memo